

科目番号	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
12032	民俗学	2単位 前期	1～4	講義	赤嶺 政信（非）

■**テーマ** 民俗学からみた沖縄の社会と文化の特徴について学習する。

### ■**授業概要**

民俗学の研究対象である民俗とは、一定の地域で生活を営む人々が、その生活や生業形態の中から育み、伝承してきた生活文化やそれを支える思考様式であると規定できる。本講義では、日本における民俗学の成立の事情および日本民俗学の方法論などについてまず学習し、その後、沖縄の事例を中心に個別のテーマごとに取り上げていく。

久高島の民俗探訪も実施する。

### ■**到達目標**

沖縄の民俗文化について、その背景やそれが有している意味などについて理解することができるようになること。

### ■**授業計画・方法**

- (1) オリエンテーション
- (2) ムラの掟と制裁
- (3) 女性優位と男系原理－オナリ神信仰をめぐって－①
- (4) 女性優位と男系原理－オナリ神信仰をめぐって－②
- (5) 母系制社会のしくみ
- (6) 沖縄の家と門中
- (7) 沖縄の豊年祭
- (8) キジムナーの民俗学
- (9) 祖先祭祀とその成立
- (10) 霊魂と死霊観念
- (11) 綱引きの民俗
- (12) 久高島の民俗
- (13) 家屋と世界観
- (14) 沖縄における津波に関する伝承
- (15) **講義のまとめ・期末試験**

注：順序は変更があり得る

### ■**履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）**

特になし

### ■**成績評価の方法**

□**方法** 平常点（30%）、期末試験（70%）にて評価する。

□**基準** 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

### ■**教科書・参考文献（作品）等**

□**教科書**：特になし

□**参考文献**：赤嶺政信著『シマの見る夢－おきなわ民俗学散歩－』 ボーダーインク、¥1,600